

アンケートの発送準備をするサンネット青森のメンバー＝青森市新町



## まちなかの良さを教えて

### 青森市民委 9300世帯調査へ

「まちなか」が持っている「ハッピネス(何か良い生活価値を高めていくこと)」を洗い出し、未来とを目的に、青森市中心市街地活性化協議会と慶応大を共同で発足させた青森まちなかマーケティング市学が共同で発足させた青森まちなかマーケティング市街地活性化協議会と慶応大の協力を得て、中心商店街 AN Net(サンネット)が共同で発足させた青森まちなかマーケティング市や青森駅周辺をはじめ柳

民委員会が今月、同市の中心部に住んでいる約九千三百世帯を対象に「まちなか全世帯ハッピネスアンケート」を実施する。

同アンケートは、市民の目線ですまざまな切り口か

八日は同市の精神障害者とともに歩む特定非営利活動法人(NPO法人)「S AN Net(サンネット)」でアンケートの発送準備作業をした。同委員会副代表を務める根本俊雄さん(サンネット事務局長)は「まちなかに住んでいる人たちが同時に自分たちのまちを考えるきっかけになればいい。これからまちなかでは、楽しい、うれしい、あずましいと実感したりも、良いものを見つけて、住んでみての実感」

※この記事は、東奥日報の許諾を得て掲載しております。無断転用・複写を禁じます。